



SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年10月3日
事業者名:	株式会社 片山製作所

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	2030年までにCO2排出量を2024年（当社のBM）から46%削減を目標にして設備更新やグリーン電力の導入等を進めている。		⑬気候変動に具体的な対策を,⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	2025年9月に福島県双葉郡富岡町にある富岡事業所の使用電力をグリーン電力に転換し電力のCO2排出量ゼロを達成した。	指標	二酸化炭素の排出量の削減
					目標	2030年までにBM（2024年）の46%削減
社会	当社の規模では産業医の選任は不要となっているが、昨今の社会状況を鑑み、従業員の健康と福祉を考え、産業医を選任して毎月健康相談、指導を実施することにした。障がい者の雇用についても分け隔てなく雇用を行っている。		③すべての人に健康と福祉を,⑧働きがいも経済成長も	2025年9月から産業医を選任し、毎月の健康相談、指導を行っている。 当社はの障がい者雇用率は6%と高水準で、2024年にも1名雇用しているが特に目標値として設定はしていない。	指標	健康相談実施回数
					目標	年間12回、24名を目標とする。
経済	IT資産管理システムの導入により、管理工数の削減、費用削減に取り組んでいる。		⑧働きがいも経済成長も	現在取り組んでいる最中で予測効果として管理工数が95%削減、委託費用35%削減見込みである。	指標	IT管理工数削減 委託費用削減
					目標	管理工数を2024年度70時間を2026年度5時間まで削減 委託費用2024年比で2026年に35%削減
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞  SDGs担当部署、担当者を設定し、目標の設定から改善案の立案、計画を行っている。				
						
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。  当社ホームページのSDGsのページのURLです。 <a href="https://www.katayama-corp.co.jp/company/sdgs/">https://www.katayama-corp.co.jp/company/sdgs/</a>				